

平成23年8月3日
北九州市 環境局 環境監視部 産業廃棄物対策室
室長：水口勝、次長：二宮正巳
TEL：582-2178

北九州PCB廃棄物処理施設第2期施設特殊解体室での天井材一部落下について（速報）

平成23年8月3日午前7時20分頃、日本環境安全事業株式会社北九州事業所（若松区響町）の北九州PCB廃棄物処理施設第2期施設にある特殊解体室の始業点検時において、天井材（石膏ボード・ケイ酸カルシウム板）の一部（91cm×182cm）が落下していることが発見されたとの報告がありましたので、お知らせします。

これによるPCBの施設外への漏洩はありません。また、当該エリアには作業員はいませんでした。（配管・機器類への損傷もありませんでした。）

なお、原因については現在調査中です。

天井材の落下トラブルは、平成18年9月に発生した第1期施設の二次洗浄室における天井材落下に続いて、今回で2回目となります。

（別添）

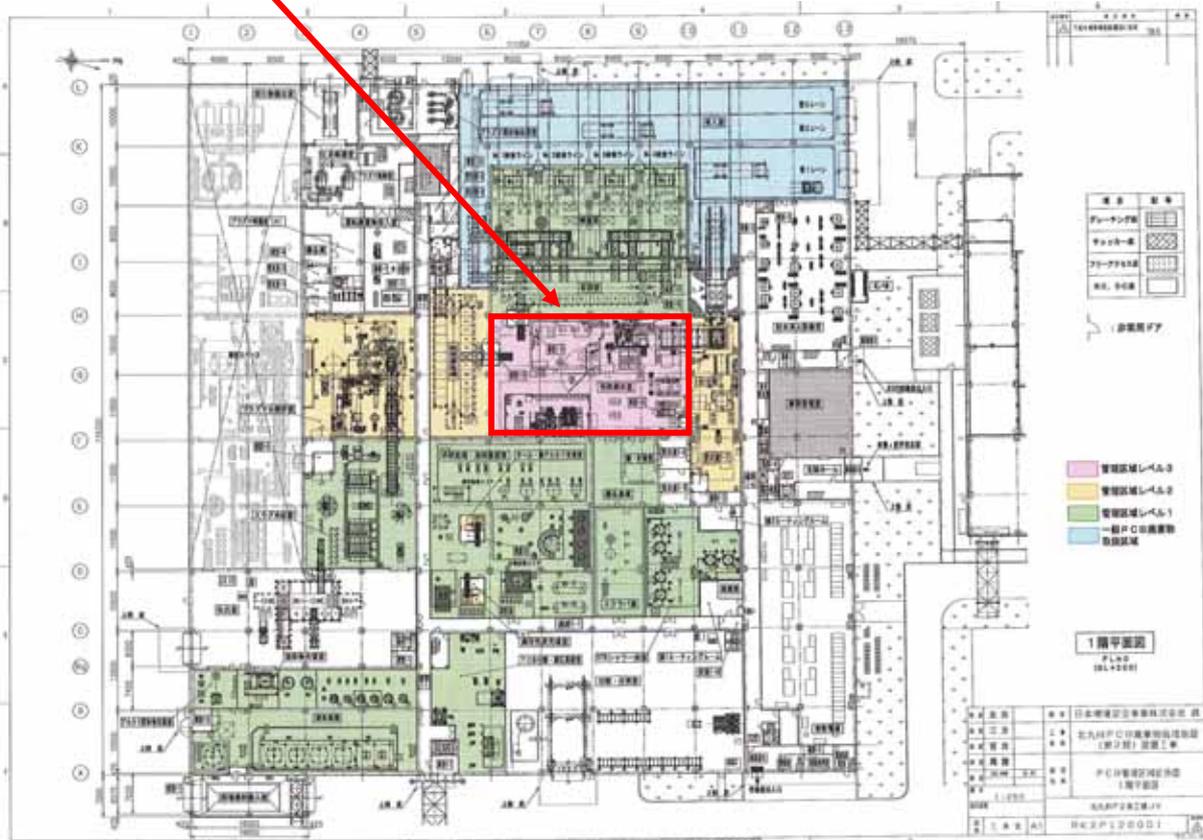
- ・ 第2期施設（1階）平面図
- ・ 施設における環境・安全対策
- ・ 落下した天井材の写真

【日本環境安全事業株式会社側の問い合わせ先】

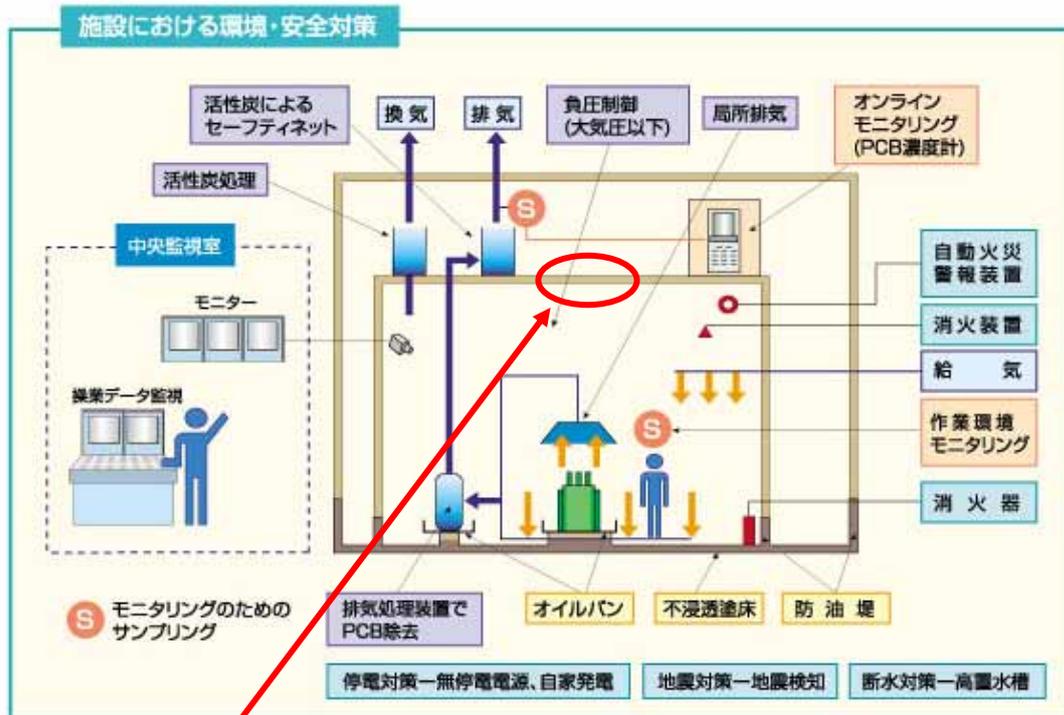
日本環境安全事業株式会社北九州事業所
所長：牧田泉、総務課長：田野洋
電話：093-752-1113

< 第2期施設 (1階) 平面図 >

特殊解体室



< 施設における環境・安全対策 >



この天井材が落下

< 落下した天井材の写真 >

